

子どもを守るパズルの1ピースとして子ども虐待に対応する

# RIFCR™(リフカー)研修

子どもの性虐待の理解と初期対応  
話の聴き取り方を学ぶ

## 研修の内容

- \* 子どもは性虐待をどのように経験するのか
- \* 虐待を打ち明けるプロセス
- \* 性的発達
- \* 日本の児童保護制度
- \* RIFCR™(リフカー) プロトコル

日時

2016年11月6日(日)  
9:00~18:00

「虐待を受けたのではないか」と思われる子どもから話を聴くことを、大人はためらいがちです。しかし、被害の最大の“目撃者”である子どもから適切に話を聴くことは、子どもを虐待環境から救い出す上では、絶対に欠かせないステップであり、通告義務者は特にそのスキルを身につけておくことが望まれます。身体的にはほぼ症状のない性虐待の場合、とりわけ聞き取りが重要です。性虐待への対応を身につけることは、その他のあらゆる虐待・体罰・いじめ等の被害児からの聞き取りに有用となります。

詳細な調査(司法面接)の前段階の現場の我々が、最初の聴き取りの際、子どもたちから何をどのように聴くべきか、そのことを知ってもらうのがRIFCR™(リフカー)研修です。

## 会場

南九州大学 都城キャンパス  
宮崎県都城市立野町3764番地1  
※裏面に地図添付

## 参加費

8,000円 (テキスト代1,000円込み)  
※要事前振り込み 振込先は裏面参照

## 定員

40名 先着順  
※定員を超えた場合、ご連絡いたします。

## 対象

市町村の要保護児童対策調整機関関係者、  
小・中学校・高校の教諭・養護教諭、児童養護施設の職員、保健師、保育士、小児科看護師など、  
子どもに関わる保健・福祉・医療等の専門職の方、警察、弁護士など内容に関心のある方すべての方

RIFCR™は、

ミネソタ州の「子どもの福祉を最優先に」を基本理念に設立された、子ども虐待評価・研修センターのコーナーハウスが開発した、面接プロトコルです。

当団体にも、コーナーハウス認定の日本人トレーナーがおり、わが国でも性虐待を受けた子どもたちを理解するとともに、その対応を学ぶ機会を多く作っていきたいと考えています。

子どもたちを第一に考え、子どもたちを守るために！

申込み〆切日 10月21日(金)

受付先 0985-85-9901 担当:廣川

主催: 特定非営利活動法人MCサポートセンターみっくみえ  
共催: 特定非営利活動法人子どもの虐待防止ネット・いがた  
ライツ オブ チャイルド みやざき



# RIFCR™ (リフカー) 研修参加申込書

ふりがな お名前			
ローマ字 (必須)			
連絡先 ご住所	〒		
当日連絡のとれる 電話番号			
パソコンの メールアドレス			
所属		職業	
通信欄	11月6日 日曜日 宮崎県都城リフカー		

**FAX 送信先 0985-85-9901**

※送り間違いのないように、送信先をご確認ください。

※FAXでお申し込み後、受講証をメールにて送付いたします。

受講証が届き次第、10日以内に下記の振込先に受講料をお振込みください。

振込み手数料は受講者のご負担になります。

一旦納入していただいた受講料は返金致しませんので、あらかじめご了承ください。

FAXでお申し込み後、1週間以内にメールにて受講証が送付されない場合は、念のため、ご連絡ください。

振込先 > 三菱東京UFJ銀行 桑名支店 普通  
加入者名：MCサポートセンター 代表 松岡典子  
口座番号：0066401

※9:00~18:00のうち、12:00~13:00が昼食休憩の予定となっております。

※定員が25名に満たない場合は、開催を中止することがあります。その際には申込みされた方にご連絡いたします。

※当日欠席された場合、テキストのみをお渡しすることはできません。



## 会場地図

【バス案内】

都城駅前・北原町から 三股駅前行き 乗換  
都城駅前⇄大学前 1日9便 約17分

特定非営利活動法人MCサポートセンターみっくみえ担当：廣川  
三重県桑名市西別所302 TEL0985-85-9901